

令和 4 年度 国語科 第 3 学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

- ・社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。
- ・社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- ・言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2 指定教科書

| | | | |
|----|----|-----------|---|
| 国語 | 3年 | 教科書名（出版社） | 現代の国語 3（三省堂） 中学書写一・二・三年（光村図書） |
| | | 副教材 | 国語便覧（浜島書店） 学習漢字ノート三年（浜島書店） 漫画で学ぶ国文法（東京法令） 積み上げ（明治図書） |

3 学習到達目標

- ・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。【知識・技能】
- ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。【思考力・表現力・判断力】
- ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合うことができる。【主体的に学習に取り組む態度】

4 学習の進め方

○授業の進め方

教科書を活用し、生徒との対話形式で進めていく。

○思考力・判断力・表現力の高め方

自分の考えや感想を言葉にして表現する機会（話し合い活動・発表）を多くもつ。

○望ましい家庭学習

日頃から読書をしたり、新聞を読んだり、友人や家族と会話をする中で、使える言葉の数を増やす。

e ライブラリを活用して復習をする。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・理解 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- ・補充学習…定期考査前に学習教室の実施
- ・タブレットの活用…e ライブラリを活用して学習（予習・復習）を進める。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容(時数)・項目 | 評価規準(到達目標) | 評価の観点と方法 |
|------|---|---|--|
| 1 学期 | <p>岩が【読む(詩)】(2)</p> <p>握手【読む(小説)】(4)</p> <p>言葉発見①辞書の語釈(1)</p> <p>グループディスカッション【話す・聞く】(4)</p> <p>漢字を身につけよう①(1)</p> <p>読み方を学ぼう② 批判的な読み【読む】(1) 間の文化【読む(評論)】(3)</p> <p>課題作文 条件に応じて説得力のある文章を書く【書く】(4)</p> <p>漢字のしくみ 四字熟語(1)</p> <p>漢字を身につけよう②(1)</p> <p>俳句の世界/俳句十句【読む(解説/俳句)】 読み方を学ぼう③ 省略コラム:夏井いつきの赤ペン俳句教室(3)</p> <p>批評文 観察・分析をとおして評価する【書く】(5)</p> <p>言葉発見②和語・漢語・外来語(1)</p> | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。 ・文章の構成や表現の仕方について評価している。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や表現の仕方について評価している。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 ・目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表 | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・ノートチェック ・プリントチェック <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・ノートチェック ・プリントチェック <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>以下の観点により、学習活動・学習プリント・発表で行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く、表現を工夫しているか。 ・学習の見通しをもって自分の考えを示そうとしているか。 |

| | | | |
|------------|--|---|--|
| | <p>希望【読む（随想）】(2)</p> <p>私の読書体験 谷間の君へ 【読む】(2)</p> <p>漢字を身につけよう③(1)</p> | <p>に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や表現の仕方について評価している。 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 <ul style="list-style-type: none"> 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。 | |
| <p>2学期</p> | <p>フロン規制の物語——〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざままで【読む（論説）】読み方を学ぼう④ 具体と抽象(4)</p> <p>言葉発見③慣用句・ことわざ・故事成語(1)</p> <p>パブリックスピーキング 状況に応じて話す力を養う【話す・聞く】(4)</p> | <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> | |

| | | |
|--|--|--|
| <p>漢字を身につけよう④(1)</p> <p>和歌の世界——万葉集・古今和歌集・新古今和歌集【読む(古文)】 コラム:コミュニケーションツールとしての歌(4)</p> <p>おくのほそ道【読む(古文)】 読み方を学ぼう⑤ 状況・背景(3)</p> <p>言葉発見④言葉の現在・過去・未来(1)</p> <p>論語【読む(漢文)】漢文の読み方 訓読の仕方の確認(2)</p> <p>表現プラザ 漢字一字で表現すると【書く】(2)</p> <p>漢字を身につけよう⑤(1)</p> <p>複数の情報を関連づけて考えをまとめる【情報】 情報社会を生きる——メディア・リテラシー【読む(論説)】 広告の読み比べ【読む(実用文)】話す・聞く(2),読む(3)</p> <p>ポスター 情報の信頼性を確かめて考えを発信する【書く】(4)</p> <p>文法の窓 文法のまとめ 表現につながる文法(2)</p> <p>漢字を身につけよう⑥(1)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 ・場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方見方や考え方について考えている。 ・文章の構成や表現の仕方について評価している。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。 ・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方見方や考え方について考えている。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方見方や考え方について考えている。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。 ・論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。 | |
|--|--|--|

| | | |
|--|---|--|
| <p>初恋【読む（詩）】 コラム：文語定型詩と口語自由詩(2)</p> <p>言葉発見⑤相手や場に配慮した言葉遣い(1)</p> <p>故郷【読む（小説）】 読み方を学ぼう⑥反復(5)</p> <p>読書活動 ブックトーク【話す・聞く】(2)</p> <p>漢字を身につけよう⑦(1)</p> | <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ・文章の種類をふまえて、論理の展開の仕方などを捉えている。 ・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・文章の構成や表現の仕方について評価している。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 ・文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。 ・文章の構成や表現の仕方について評価している。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・文章の構成や表現の仕方について評価している。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 ・場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 | |
|--|---|--|

| | | | |
|------------------------|--|--|--|
| | | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。 | |
| 3学期 | <p>「文殊の知恵」の時代【読む（論説）】 (2)</p> <p>坊っちゃん【読む（小説）】 (3)</p> <p>漢字を身につけよう③(1)</p> <p>名言集 中学校生活を振り返って【話す・聞く】 (2) 【書く】 (5)</p> | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や表現の仕方について評価している。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。 <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ・表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 ・目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 | |
| <p>・書写（年間 10 時間程度）</p> | | | |
| 1学期 | <p>全国文字マップ (2)</p> <p>文字の使い分け (1)</p> | <p><知識・技能> 今までに学習した知識・技能を生かして書いている。</p> <p><思考・判断・表現> 3年間で学習した知識・技能の生かし方を考えている。</p> | |
| 2学期 | <p>三年間のまとめ (2)</p> <p>私の好きな言葉 (2)</p> <p>書き初め指導 (4)</p> <p>季節のしおり (1)</p> | <p><知識・技能> 今までに学習した知識・技能を生かして書いている。</p> <p><思考・判断・表現> 3年間で学習した知識・技能の生かし方を考えている。</p> | |

令和 4 年度 社会科 第 3 学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

社会に対する関心を高め、多くの情報・資料から考えをめぐらせ、日本の歴史や現代社会について理解する。国土への愛情を深め、国際社会で生きるための平和で民主的な国家・社会の一員としての必要な教養を身に付ける。

2 指定教科書

| | | | |
|----|----|-----------|--------------------------------|
| 社会 | 3年 | 教科書名（出版社） | 中学社会歴史（教育出版） 新しい社会 公民（東京書籍） |
| | | 副教材 | 資料集：ビジュアル公民（とうほう） |

3 学習到達目標

- ・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して養われる我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

4 学習の進め方

○授業の進め方

- ・課題を設定し、問題解決的な学習で行う。

○思考力・判断力・表現力の高め方

- ・問いや課題に対して、資料やグラフ、既習の内容を活用して考えることが大切である。
- ・自分の考えや導きだした答えを伝えたり、答えを導き出す過程で他の意見を聞いたりしながら理解を深める。

○望ましい家庭学習

- ・語句を理解することも大切だが、大きな流れをつかみながら学習すると、より理解が深まる。また、歴史の積み重ねが現代を作り上げていることを理解できると良い。公民的分野は、政治・経済・文化に関するニュースを意識してみるようにすると、授業と結びついて理解が深まる。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・理解 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- ・補充学習…章や単元の区切りに演習プリントを配布予定
- ・タブレットの活用…授業で扱う資料やまとめた資料を共有する。eライブラリを活用して自己学習を進める。

7 年間指導・評価計画

(1 学期は、公民の経済分野と歴史を平行で進める)

| 学期 | 学習内容 (時数)・項目 | 評価規準 (到達目標) | 評価の観点と方法 |
|------|--|---|---|
| 1 学期 | <p>【歴史的分野】</p> <p>第 6 章：近代の日本と世界 (8)</p> <p>1 激動する東アジアと日清・日露戦争 (対等な条約を求めて)</p> <p>2 朝鮮をめぐる戦い/「眠れる獅子」に迫る列強/列強との戦い/変わりゆく東アジア)</p> <p>3 近代の産業と文化の発展 (近代産業を支えた糸と鉄/工業化のかげで/西洋文化と伝統文化)</p> <p>7 章 二度の世界大戦と日本 (19)</p> <p>・第一次世界大戦と民族独立の動き (5)</p> <p>1 クリスマスまでには帰れるさ</p> <p>2 パンと平和、民主主義を求めて</p> <p>3 成金の出現</p> <p>4 不戦の誓い</p> <p>5 わきあがる独立の声</p> <p>2 節 大正デモクラシー (3)</p> <p>1 憲政の本義を説いて</p> <p>2 デモクラシーのうねり</p> <p>3 モボ・モガの登場</p> <p>3 節 恐慌から戦争へ (5)</p> <p>1 独裁者の出現</p> <p>2 日本を襲う不景気</p> <p>3 満州は日本の生命線</p> <p>4 「話せばわかる」</p> <p>5 ぜいたくは敵だ</p> <p>4 節 第二次世界大戦と日本の敗戦 (6)</p> <p>1 枢軸国と連合国の戦い</p> <p>2 米・英への宣戦布告</p> <p>3 欲しがりません勝つまでは</p> <p>4 軍国主義の敗北</p> <p>5 6 時代の大観</p> <p>5 節 第二次世界大戦</p> <p>第二次世界大戦と日本の敗戦 (枢軸国と連合国の戦い/米・英への宣戦布告/欲しがりません勝つまでは/軍国主義の敗北)</p> <p>第 8 章：現代の日本と世界 (4)</p> <p>日本の民主化と冷戦 (敗戦からの再出発/平和国家をみざして/冷たい戦争の始まり/38 度線の緊張/独立から復興へ)</p> | <p><思考・判断・表現></p> <p>欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現について理解することができる。</p> <p>近現代の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p><知識・技能></p> <p>・第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。</p> <p>・経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>・経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現、第二次世界大戦と人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・近代(後半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p><知識・技能></p> <p>経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことについて、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・プリント <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・プリント <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動記録 ・提出物 ・レポート |

| | | | |
|-------------|---|--|--|
| <p>1 学期</p> | <p>4 章 私たちの暮らしと経済 (24)</p> <p>1 節 消費生活と市場経済(6)</p> <p>導入の活動 コンビニエンスストアの経営者になってみよう</p> <p>1 私たちの消費生活</p> <p>2 契約と消費生活</p> <p>3 消費者の権利を守るために契約のあれこれ</p> <p>4 消費生活を支える流通</p> <p>2 節 生産と労働 (5)</p> <p>1 生産活動と企業</p> <p>2 企業の種類</p> <p>3 株式会社の仕組み</p> <p>4 労働の意義と労働者の権利</p> <p>5 労働環境の変化と課題</p> <p>3 節 市場経済の仕組みと金融 (6)</p> <p>1 市場経済と価格の決め方</p> <p>2 価格の働き</p> <p>3 貨幣の役割と金融</p> <p>4 私たちの生活と金融機関</p> <p>5 景気と金融政策</p> <p>6 グローバル経済と金融</p> <p>4 節 財政と国民の福祉 (4)</p> <p>1 私たちの生活と財政</p> <p>2 財政の役割と課題</p> <p>3 社会保障の仕組み</p> <p>4 少子高齢化と財政</p> <p>5 節 これからの経済と社会 (3)</p> <p>1 公害の防止と環境の保全</p> <p>2 経済の持続可能性と真の豊かさ</p> <p>コンビニエンスストアのお弁当を企画しよう</p> | <p>4 章 私たちの暮らしと経済</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。 市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決め方や資源の分配について理解している。 現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。 勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 行動記録 提出物 レポート |
| <p>2 学期</p> | <p>1 章 現代社会と私たち (13)</p> <p>1 節 現代社会の特色と私たち (5)</p> <p>1 T 市のまちの様子から現代社会をながめてみよう</p> <p>2 持続可能な社会に向けて</p> <p>3 グローバル化 結び付きを深める世界</p> <p>4 少子高齢化 変わる人口構成と家族</p> <p>5 情報化 情報が変わる社会の仕組み</p> <p>2 節 私たちの生活と文化 (3)</p> <p>1 私たちの生活と文化の役割</p> <p>2 伝統文化と新たな文化の創造</p> <p>3 多文化共生を目指して</p> <p>3 節 現代社会の見方や考え方 (5)</p> <p>1 社会集団の中で生きる私たち</p> <p>2 決めりを作る目的と方法</p> <p>3 効率と公正</p> <p>4 決めりの評価と見直し</p> <p>まとめの活動 T 市の自転車の使用ルールを考えよう</p> <p>2 章 個人の尊重と日本国憲法 (16)</p> <p>1 節 人権と日本国憲法 (6)</p> <p>導入の活動 ちがいのちがいがい</p> <p>1 人権の歴史と憲法</p> <p>2 日本国憲法とは</p> <p>3 国民主権と私たちの責任</p> | <p>1 章 現代社会と私たち</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 現代社会における文化の意義や影響について理解している。 現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。 人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> 位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>2 章 個人の尊重と日本国憲法</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 行動記録 提出物 レポート <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト |

| | | |
|---|---|---|
| <p>4 平和主義の意義と日本の役割 5 基本的人権と個人の尊重</p> <p>2節 人権と共生社会（6） 1 2 平等権①② 共生社会を目指して 3 自由権 自由に生きる権利 4 社会権 豊かに生きる権利 5 人権を確実に保障するための権利 6 「公共の福祉」と国民の義務</p> <p>3節 これからの人権保障（4） 1 新しい人権① 産業や科学技術の発展と人権 2 新しい人権② 情報化の進展と人権 3 グローバル社会と人権 まとめの活動 ちがいのちがいを追究しよう</p> <p>3章 現代の民主政治と社会（23） 1節 現代の民主政治（7） 導入の活動 だれを市長に選ぶ？ 1 政治と民主主義 2 選挙の意義と仕組み 3 政党の役割 4 マスメディアと世論 5 選挙の課題と私たちの政治参加</p> <p>選挙の流れ 2節 国の政治の仕組み（10） 1 国会の地位と仕組み 2 法律や予算ができるまで 3 行政を監視する国会 4 行政の仕組みと内閣 5 行政の役割と行政改革 6 裁判所の仕組みと働き 7 裁判の種類と人権 8 裁判員制度と司法制度改革 9 三権の抑制と均衡 模擬裁判をやってみよう</p> <p>3節 地方自治と私たち（6） 1 私たちの生活と地方自治 2 地方自治の仕組み 3 地方公共団体の課題 4 住民参加の拡大と私たち 政治参加をしてみよう まとめの活動 S市の市長になって条例を作ろう</p> | <p>・日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ・日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している</p> <p><思考・判断・表現> ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>3章 現代の民主政治と社会 <知識・技能> ・国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 ・議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ・国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ・地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。</p> <p><思考・判断・表現> ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> | <p>・プリント <主体的に学習に取り組む態度> ・行動記録 ・提出物 ・レポート</p> <p><知識・技能> ・定期考査 ・単元テスト ・プリント <思考力・表現力・判断力> ・定期考査 ・単元テスト ・プリント <主体的に学習に取り組む態度> ・行動記録 ・提出物 ・レポート</p> |
|---|---|---|

| | | | |
|------------|---|--|---|
| <p>3学期</p> | <p>5章 地球社会と私たち(14)</p> <p>1節 国際社会の仕組み(6)</p> <p>導入の活動 SDGs から地球規模の課題についてとらえよう</p> <p>1 国際社会における国家</p> <p>2 領土をめぐる問題の現状 問題の解決に向けて</p> <p>3 国際連合の仕組みと役割</p> <p>4 地域主義の動き</p> <p>5 新興国の台頭と経済格差</p> <p>2節 さまざまな国際問題(5)</p> <p>1 地球環境問題</p> <p>2 資源・エネルギー問題 限りある資源と環境への配慮</p> <p>3 貧困問題 公正な世界を創る</p> <p>4 新しい戦争 平和な世界に向けて</p> <p>5 難民問題</p> <p>3節 これからの地球社会と日本(4)</p> <p>1 世界と協力する日本</p> <p>2 より良い地球社会を目指してはちみつの争い</p> <p>パレスチナ問題と中東和平</p> <p>終章 より良い社会を目指して(4)</p> <p>1 持続可能な社会の形成者として</p> <p>2 持続可能な社会を実現するために</p> <p>3 探究を続ける</p> | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土(領海、領空を含む。)、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> 社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。 | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 行動記録 提出物 レポート <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト プリント <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 行動記録 提出物 レポート |
|------------|---|--|---|

令和 4 年度 数学科 第 3 学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

数量や図形などについての基礎的な概念を理解し、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

2 指定教科書

| | | | |
|----|----|-----------|----------------|
| 数学 | 3年 | 教科書名（出版社） | これからの数学3（数研出版） |
| | | 副教材 | 数学の基本ノート（新学社） |

3 学習到達目標

- 平方根と多項式、二次方程式、図形の相似と円周角・中心角、三平方の定理、関数 $y = ax^2$ 、標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則を理解し、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。【知識・技能】
- 拡張した範囲の数の性質や計算について考察する力、文字を用いて数量の関係や法則を表現する力、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目して式・表・グラフと相互に関連付けて考察する力、標本と母集団の関係に着目し、母集団の傾向を推定したり適切な調査方法を判断したりする力を身に付ける。【思考力・表現力・判断力】
- 数学的活動の楽しさや良さを実感し、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善し、より良く問題解決しようとする態度を身に付ける。【主体的に学習に取り組む態度】

4 学習の進め方

- 授業の進め方
教科書に沿って講義形式で進めていく。
- 思考力・判断力・表現力の高め方
問題演習の際に、周囲と教え合い活動をして自分の考えを整理する。
解答の別解を考えてみる。
- 望ましい家庭学習
予習 教科書を読み進める、副教材やラインズを解き進める。
復習 授業で扱った問題をもう一度解いてみる、副教材やラインズを解きなおす。

5 評価計画

【評価基準】

【評定への配分】

【評定基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・理解 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- 補充学習…章や単元の区切りに演習プリントを配布 定期考査前に質問教室の実施
- タブレットの活用…授業で扱ったスライドやプリントの資料をクラウド上に保管
eライブラリを活用して自己学習（発展、補充）を進める。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容（時数）・項目 | 評価規準（到達目標） | 評価の観点と方法 |
|------|---|--|---|
| 1 学期 | <p>1 式の計算（18）</p> <p>○多項式の計算（7）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単項式と多項式の乗法、除法 ・多項式の乗法 ・展開の公式 <p>○因数分解（6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・因数分解 ・因数分解の公式 <p>○章末（2）</p> <p>2 平方根（17）</p> <p>○平方根（6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平方根 ・有理数と無理数 <p>○根号を含む式の計算（9）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根号をふくむ式の乗法と除法 ・根号をふくむ式の加法と減法 ・いろいろな計算 ・近似値と有効数字 <p>○章末（2）</p> <p>3 2次方程式（16）</p> <p>○2次方程式（9）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次方程式とその解 ・因数分解による解き方 ・平方根の考えを使った解き方 ・2次方程式の解の公式 ・いろいろな2次方程式 | <p>1 式の計算</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・単項式と多項式の乗法と除法の計算ができる。 ・展開の公式[1]～[4]を用いて、式の展開や計算ができる。 ・共通な因数でくくり出す因数分解ができる。 ・因数分解の公式[1]～[4]を用いて、式を因数分解することができる。 <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・式の展開や因数分解を利用して問題を解くことができる。 ・数量及び数量の関係を、文字を用いた式で証明することができる。 ・証明を振り返り、数に関する新たな性質を見いだすことができる。 <p>2 平方根</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・数の平方根の必要性和意味を理解し、$\sqrt{\quad}$ の記号を正しく用いることができる。 ・平方根をふくむ式について、四則計算やいろいろな計算ができる。 ・近似値と誤差の意味を理解している。 <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有理数と無理数の違いについて考察し、数を分類することができる。 ・分母を有理化する方法を考察し、その意味と必要性を説明することができる。 ・平方根をふくむ式の計算を、分配法則や展開の公式と関連付けて解くことができる ・平方根を具体的な場面で利用できる。 <p>3 2次方程式</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次方程式の必要性和意味およびその解の意味を理解している。 ・平方根や因数分解の考え、解の公式を利用して2次方程式を解くことができる。 <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次方程式を能率的に解く方法を考察することができる。 | <p>1 式の計算</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・行動記録 ・レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動記録 ・提出物 ・レポート <p>2 平方根</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・行動記録 ・レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動記録 ・提出物 ・レポート <p>3 2次方程式</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・行動記録 ・レポート |
| 2 学期 | <p>○2次方程式の利用（4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次方程式の利用 <p>○章末（2）</p> <p>4 関数$y = ax^2$（16）</p> <p>○関数$y = ax^2$（9）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2乗に比例する関数 ・関数$y = ax^2$のグラフ ・関数$y = ax^2$の値の変化 <p>○関数の利用（5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関数$y = ax^2$の利用 ・いろいろな関数 <p>○章末（2）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・2次方程式を具体的な場面で利用することができ、得られた結果を意味付けしたり活用したりすることができる。 <p>4 関数$y = ax^2$</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関数$y = ax^2$の意味と特徴を理解し、与えられた条件から式や表、グラフに表すことができる。 ・式で表すことが困難な関数関係について、表をもとにしてグラフに表すことができる。 <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事象から関数$y = ax^2$を見いだすことができる。 ・関数$y = ax^2$の特徴を表、式、グラフで捉えるとともに、それらを相互に関連付けて考察し、説明することができる。 ・関数$y = ax^2$を具体的な場面で利用することができる。 | <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動記録 ・提出物 ・レポート <p>4 関数$y = ax^2$</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・行動記録 ・レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動記録 ・提出物 ・レポート |

| | | | |
|------------|---|--|--|
| | <p>5 相似 (23)</p> <p>○相似な図形 (10)</p> <ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の性質 三角形の相似条件 相似な図形の面積の比 相似な立体とその性質 <p>○平行線と線分の比 (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 三角形と比 中点連結定理 平行線と線分の比 <p>○相似の利用 (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 縮図の利用 相似の利用 <p>○章末 (2)</p> <p>6 円 (10)</p> <p>○円 (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 円周角の定理 円周角の定理の逆 円の性質の利用 <p>○章末 (2)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 平面座標上の座標や線分の長さ、面積の大きさをの考えを関数 $y = ax^2$ を活用して求めることができる。 式で表すことが困難な関数関係について、表やグラフでその特徴を考察することができる <p>5 相似</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の性質を理解し、それを活用して辺や角の大きさを求めることができる。 三角形の相似条件を理解し、それを活用して相似な三角形、辺や角の大きさを求めることができる。 相似な図形的面積比と体積比を理解し、それを活用して辺や角、面積や体積の大きさを求めることができる。 平行線と線分の比の性質や中点連結定理を用いて、線分の長さなどを求めることができる。 <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 三角形の相似条件などをもとに、図形の性質を証明することができる。 平行線と線分の比や中点連結定理を用いて図形の性質を捉えることができる。 相似な図形の性質を具体的な場面で利用することができる。 <p>6 円</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係を理解し、円周角の定理を用いて、角の大きさを求めることができる。 円周角の定理の逆を理解し、円に内接している四角形を見つけることができる。 <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 円周角の定理を活用して図形の性質を証明することができる。 円周角と中心角の関係を具体的な場面で利用できる。 | <p>5 相似</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト 行動記録・レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 行動記録 提出物 レポート <p>6 円</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト 行動記録 レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 行動記録 提出物 レポート |
| <p>3学期</p> | <p>7 三平方の定理 (15)</p> <p>○三平方の定理 (5)</p> <ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理 三平方の定理の逆 <p>○三平方の定理の利用 (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平面図形への利用 空間図形への利用 <p>○章末 (2)</p> <p>8 標本調査 (8)</p> <p>○母集団と標本 (7)</p> <ul style="list-style-type: none"> 母集団と標本 標本調査の利用 <p>○章末 (1)</p> | <p>7 三平方の定理</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理の意味を理解し、それをを用いて線分の長さを求めることができる。 三平方の定理の逆を理解し、それをを用いて3辺の長さから直角三角形を求めることができる。 <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理をいろいろな方法で証明することができる。 三平方の定理を具体的な場面で利用できる。 <p>8 標本調査</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 標本調査の方法を理解し、それに関する語句の意味を理解している。 適切な標本の無作為な抽出法を理解している。 <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 | <p>7 三平方の定理</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト 行動記録 レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 行動記録 提出物 レポート <p>8 標本調査</p> <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト <p><思考力・表現力・判断力></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 単元テスト 行動記録 レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 行動記録 提出物 レポート |

令和 4 年度 理科 第 3 学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。

2 指定教科書

| | | | |
|--------|--------|-----------|--|
| 理 科 | 3 年 | 教科書名（出版社） | 新しい科学 3 |
| | | 副教材 | 理科便覧、理科の自主学習、作図・計算トレーニング、これで！ 完ぺき理科、東京都リハーサル理科（完成 4+直前対策 5） |

3 学習到達目標

- ・自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- ・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

4 学習の進め方

○主な授業の進め方

- ・1 単位時間ごとのねらいや学習活動を明確にして進める。
- ・「単元 1」「単元 3」…A と「単元 2」「単元 4」「単元 5」…B を並行して進めます。A を週あたり 2 時間、B を週あたり 2 時間で進める。

○思考力・判断力・表現力の育成方法

- ・質問について問題や課題なども含めて、自分の考え（仮の答えをもつ）ということ意識させる。
- ・レポートなど、書き方がわからない場合は、参考になるものを「まず見る」という習慣を身に付けさせる。

○望ましい家庭学習

理科の家庭学習は復習を中心に学習させる。第 3 学年で学習する内容の多くは、1, 2 年生で学習した内容の延長線上にある。3 年生の内容を復習するだけでなく、1, 2 年生の内容を含めて総合的に復習していくことが、確かな知識を身に付けていく上で重要なポイントとなる。特に記号や公式を利用した計算の方法など、授業でのノートを参考に、その日のうちに見直し、学習した内容を整理することが望ましい。また復習の一環として、e ライブラリ等を活用し、何度も解く練習をすると良い。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・技能 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- ・補充学習…章や単元の区切りに演習プリントを配布 定期考査前に質問教室の実施
- ・タブレットの活用…e ライブラリを活用して自己学習（補充）を進める。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容（時数）・項目 | 評価規準（到達目標） | 評価の観点と方法 |
|------|---|--|--|
| 1 学期 | 単元 1 化学変化とイオン 第 1 章 水溶液とイオン(9) 第 2 章 酸、アルカリとイオン(10) 第 3 章 化学変化と電池(10) | <p>化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子のなり立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> | <p>○定期テストでの観点別の得点 ○観察・実験の技能、および取組状況 ○観察・実験のレポートへの記述内容 ○（授業中の）課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 ○観察・実験における仮設定 ○観察・実験への取組状況 （授業中の）課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> |
| | 単元 2 生命の連続性 第 1 章 生物の成長と生殖(10) 第 2 章 遺伝の規則性と遺伝子(10) 第 3 章 生物の多様性と進化(7) | <p>生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>生物の成長とふえ方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> | |

| | | | |
|------------|--|---|---|
| <p>2学期</p> | <p>単元3 運動とエネルギー</p> <p>第1章 物体の運動(10)</p> <p>第2章 力のはたらき方(8)</p> <p>第3章 エネルギーと仕事(13)</p> | <p>運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>力のつり合いと合成・分解、運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、水中の物体にはたらく力、力の合成・分解、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>力のつり合いと合成・分解、運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>力学的エネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> | <p>○定期テストでの観点別の得点 ○観察・実験の技能、および取組状況 ○観察・実験のレポートへの記述内容 ○(授業中の)課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 ○観察・実験における仮設設定 ○観察・実験への取組状況 (授業中の)課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> |
| <p>3学期</p> | <p>単元5 科学技術と人間</p> <p>第3章 科学技術と人間(8)</p> <p>終章 持続可能な社会をつくるために(5)</p> | <p>日常生活や社会と関連づけながら、エネルギーとエネルギー資源、さまざまな物質とその利用、科学技術の発展、自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>経済活動と資源、環境を関連づけながら、生物相の変化、資源の減少などを理解し、それに対する科学技術や社会的とり組みから、持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査(文献調査もふくむ)の技能を身につけている。(知)</p> <p>日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈したり、自然環境の保全と科学技術の利用について、観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察して判断したりするなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>資源・環境の持続性について問題を見だし、身のまわりの調査活動をレポートにまとめ、科学的に考察して、持続可能な社会に向けての行動を判断している。(思)</p> | <p>○定期テストでの観点別の得点 ○観察・実験の技能、および取組状況 ○観察・実験のレポートへの記述内容 ○(授業中の)課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 ○観察・実験における仮設設定 ○観察・実験への取組状況 (授業中の)課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> <p>○定期テストでの観点別の得点 ○観察・実験の技能、および取組状況 ○観察・実験のレポートへの記述内容 ○(授業中の)課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 ○観察・実験における仮設設定 ○観察・実験への取組状況 (授業中の)課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> |

| | | | |
|----------------------|--|--|--|
| <p>1 学期 2 学期</p> | <p>単元4 地球と宇宙 プロローグ 星空をながめよう (2) 第1章 地球の運動と天体の動き (10) 第2章 月と金星の見え方 (7) 第3章 宇宙の広がり(6)</p> | <p>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や太陽の表面のようすについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>月や太陽、恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>月や金星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。(思)</p> | |
| <p>3 学期</p> | <p>単元5 自然と人間 第1章 自然のなかの生物 (6) 第2章 自然環境の調査と保全(5) 地域とつながる 自然災害と地域のかかわりを学ぶ(4)</p> | <p>日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>日常生活や社会と関連づけながら、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。(知)</p> <p>生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。(思)</p> <p>地域の自然災害などを調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。(思)</p> | <p>○定期テストでの観点別の得点 ○観察・実験の技能、および取組状況 ○観察・実験のレポートへの記述内容 ○(授業中の)課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 ○観察・実験における仮設定 ○観察・実験への取組状況 (授業中の)課題に対する取組状況 ○授業への取組状況</p> |

令和4年度 音楽科 第3学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について、創意工夫を生かした実践的・体験的な活動を通して音楽に親しむとともに、よりよい音楽表現に必要な知識、技能を身に付ける。

2 指定教科書

| | | | |
|----|----|------------|---------------------------------------|
| 音楽 | 3年 | 教科書名 (出版社) | 中学生の音楽2・3下 (教育芸術社) 音楽のおくりもの (教育出版) |
| | | 副教材 | ミュージックノート (正進社) コーラスフェスティバル (正進社) |

3 学習到達目標

- ・音楽の素材としての音を知覚し、音楽活動を通して、音が音楽を構成していることを理解、表現する。
- ・より良い音楽表現に必要な要素やその活用方法を考え、表現する。
- ・歌唱、器楽、創作活動を通して、より良い音楽表現に必要な技能を身に付ける。
- ・音楽を鑑賞し、その音楽がもつ背景や特徴と音楽的要素を関連付けて批評する。

4 学習の進め方

○授業の進め方

教科書、ワークシートを用いて実践的・体験的な活動を中心に行うとともに振り返りなどを記録に残す。

○思考力・判断力・表現力

表現活動と思考活動のサイクル学習と話し合い活動による協働的な学習の両面に取り組む。

○望ましい家庭学習

授業で学習した内容を日頃の生活の中で親しむ音楽を関連付けて鑑賞したり、表現したりする。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・技能 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- ・補充学習 ワークシートの記入状況などを確認し、必要に応じて実施をする。
- ・タブレットの活用 表現活動、鑑賞活動の際に活用する。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容（時数）・項目 | 評価規準（到達目標） | 評価の観点と方法 |
|------|--|---|---|
| 1 学期 | <p>ガイダンス（1）</p> <p>「アカペラで歌ってみよう」（4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発声に関する基礎知識 ・響きのある発声の習得 ・調和されたハーモニーの感受 <p>「国民楽派の音楽」（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イメージと音楽的要素の関わり <p>「音楽の魅力を伝えよう①」（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な音楽の特徴 | <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽的要素のはたらきについて理解している。 ・楽譜に書かれているリズム、音程を正しく理解している。 ・楽譜に書かれているリズムを正しく打つことができる。 ・発声や響きについて、より良いものを理解し、実践することができる。 ・与えられた条件にしたがって、きれいなハーモニーを感じ取れる。 ・国民楽派の音楽的特徴について理解している。 ・様々な音楽ジャンルがもつ特徴を理解している。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲と楽譜に書かれている音楽的要素を関連づけて聴くことができる。 ・より良い音楽表現を自ら工夫し、様々な形式で表現することができる。 ・音楽がもつ雰囲気を知覚し、その雰囲気と音楽的要素の関わりを自ら考えて伝えることができる。 ・国民楽派の音楽がもつ音楽的特徴を作曲者の意図と関連付けながら鑑賞することができる。 | <p>〈知識・技能〉</p> <p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>実技発表</p> <p>〈思考力・表現力・判断力〉</p> <p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>〈主体的に学習に取り組む態度〉</p> <p>ワークシート</p> <p>授業観察</p> |
| 2 学期 | <p>「音楽の魅力を伝えよう②」（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の魅力をプレゼンテーションする <p>「リズムアンサンブルで表現しよう」（12）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズム譜の理解 ・リズム創作 ・アンサンブル実践 | <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽的要素のはたらきについて理解している。 ・楽譜に書かれているリズムを正しく理解している。 ・楽譜に書かれているリズムを正しく打つことができる。 ・与えられた条件にしたがって、正しくリズムを創作することができる。 ・様々な音楽ジャンルがもつ特徴を理解している。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲と楽譜に書かれている音楽的要素を関連づけて聴くことができる。 ・より良い音楽表現を自ら工夫し、様々な形式で表現することができる。 ・音楽がもつ雰囲気を知覚し、その雰囲気と音楽的要素の関わりを自ら考えて伝えることができる。 | |
| 3 学期 | <p>「感動する合唱づくり」（11）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と発声、発音 ・響きとハーモニー ・楽譜の読み方 ・合唱表現の充実 | <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽的要素のはたらきについて理解している。 ・楽譜に書かれているリズム、音程を正しく理解している。 ・楽譜に書かれているリズム、音程を正しく表現することができる。 ・よりよい合唱にふさわしいフォームを理解し、実践することができる。 ・よりよい合唱表現にふさわしい技能を身に付けている。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲と楽譜に書かれている音楽的要素を関連づけて聴くことができる。 ・より良い音楽表現を自ら工夫し、様々な形式で表現することができる。 ・音楽がもつ雰囲気を知覚し、その雰囲気と音楽的要素の関わりを自ら考えて伝えることができる。 ・よりよい合唱表現にするために必要な要素を考え、実践しようとしている。 | |

令和 4 年度 美術科 第 3 学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

美術作品や文化遺産など美しさや良さを感じ取ったり、制作の喜びを味わったりすることによって自分自身の生活を豊かにできる力を養う。

2 指定教科書

| | | | |
|----|----|-----------|--|
| 美術 | 3年 | 教科書名（出版社） | 美術上・下(日本文教出版) |
| | | 副教材 | <ul style="list-style-type: none"> ・スケッチブック ・美術の表現と鑑賞<資料集>(秀学社) ・アクリルガッシュセット ・写真ファイルアートグラス ・画用紙4つ切り |

3 学習到達目標

- ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解する。
- ・主題に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
- ・自然の造形や美術作品などの造形的な美しさやよさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- ・楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

4 学習の進め方

○主な授業の進め方

美術に関心を持ち、説明を聞いたり積極的に制作ができるようにする。また、自主的に準備や片付けができるようにする。

○思考力・判断力・表現力の育成方法

- ・主体的に描いたりつくったりする表現の幅広い活動を通して、思考力や判断力を育成する。
- ・自分の見方や感じ方を大切にしながら主体的に造形的なよさや美しさなどを感じ取り味わう鑑賞の能力を養うことで表現力を育成する。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・理解 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- ・わからないことが質問できるような環境をつくり個別に対応する。また、昼休みや放課後などに補習授業を行う。
- ・鑑賞の授業では、名画や名作をより鮮明に映し出せるタブレットを用いて説明する。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容(時数)・項目 | 評価規準(到達目標) | 評価の観点と方法 |
|--------------|---|--|---|
| 1 学期 2 学期 | オリエンテーション(1) ・透視図法学習 「1 点透視図」 「2 点透視図」 (アイディアスケッチ) (10) ----- ・日本美術の鑑賞授業※ 修学旅行 (3) ・西洋美術史の鑑賞授業 「印象派」(3) | <ul style="list-style-type: none"> ・透視図法に興味を持ち、意欲的に学習することができる。 ・1 点透視や 2 点透視の表現を楽しんで取り組むことができる。 ・透視図法を理解し、自分なりの形を表現することができる。 ・デザインの工夫ができる。 ・1 点透視や 2 点透視を正しく描くことができる。 ・定規やコンパスなどの道具を使いこなし、丁寧に美しくデザインできる。 ・透視図法を用いてデザインすることができる。 ・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。 ----- <ul style="list-style-type: none"> ・作品や作家について興味を持ち意欲的に制作することができる。 ・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。 ・名画や名品などの素晴らしさを味わうことができる。 | 「知識・技能」 テスト、作品、 「思考・判断・表現」 作品、アイディアスケッチ 「主体的に学習に取り組む態度」 テスト、観察、準備、片付け、忘れ物、提出期限 |
| 2 学期 3 学期 | ・透視図をつかった思い出の風景画(10) ----- ・アートガラス(8) | <ul style="list-style-type: none"> ・1 点透視や 2 点透視を楽しんで取り組むことができる。 ・遠近法に興味を持ち、意欲的に制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片付けができる。 ・構図の工夫ができる。 ・色彩などの工夫ができる。 ・アイディアスケッチをもとに、細かいところまで正しく美しい線で描くことができる。 ・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。 ・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認め合える。 ----- <ul style="list-style-type: none"> ・アートガラスに興味をもち、意欲的に制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片付けができる。 ・イメージを考えながら、デザインを工夫することができる。 ・スクラッチや黒を基調とした色彩の工夫ができる。 ・丁寧にデザイン(アイディアスケッチ)を描くことができる。 ・ニードルを使いこなし、美しくスクラッチすることができる。 ・デザインのイメージ通りに美しく彩色することができる。 | 「知識・技能」 テスト、作品、 「思考・判断・表現」 作品、アイディアスケッチ 「主体的に学習に取り組む態度」 テスト、観察、準備、片付け、忘れ物、提出期限 |

令和 3 年度 技術科 第 3 学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

私たちの生活や社会の中から問題を見だし、適作な解決策の構想、課題を解決できる力を養いつつ、今年度は材料と加工に関する知識の習得と金属材料の加工、および情報に関する知識の習得と技術デジタル作品、プログラミングの製作を行います。

2 指定教科書

| | | | |
|----|----|-----------|------------|
| 技術 | 3年 | 教科書名（出版社） | 技術・家庭 技術分野 |
| | | 副教材 | キーホルダー材料 |

3 学習到達目標

- ・材料や加工の特性等の原理・法則と材料の製造、加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解する。
- ・材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化し、製作の過程や結果の評価を行う。
- ・課題を設定し、使用するメディアを複合する方法を構想し、情報処理の手順を具体化する。
- ・情報セキュリティにかかわる技術の仕組み、および情報モラルの必要性について理解する。
- ・生活や社会における問題を計測・制御のプログラミングによって解決する方法を理解する。

4 学習の進め方

○授業の進め方

教科書、授業資料を用いた講義式の授業では、1 時間で 1 枚のワークシートを用いる。

○思考力・判断力・表現力の育成方法

ワークシートに、自分の考えを記入し、課題によっては周りの人と話し合いの時間を設ける。
他の人の考えを確認することで、自分の考えを深めていく。

○望ましい家庭学習

授業の中で課題を提示するので、家庭生活の中での活用について考える。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・理解 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- ・補充学習 ワークシートの記入状況などを確認し、遅れを感じる生徒には必要に応じて実施をする。
- ・タブレットの活用 授業中に気付いたことや関心が強い項目についての調べ学習に活用する。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容（時数）・項目 | 評価規準（到達目標） | 評価の観点と方法 |
|------|--|--|--|
| 1 学期 | <p>情報モラル（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肖像権、情報セキュリティ <p>材料と加工の技術（6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料の組織、成分、特性 ・製作のための技能 | <p>「知識・技能」 情報モラルの必要性を理解し、情報の発信、収集時に注意している。 「思考・判断・表現」 どのような行動が情報モラルに抵触するのか状況によって理解している。</p> <p>「知識・技能」 材料に適した材料どりと部品加工の方法を理解している。 性格に材料どりができる。 「思考・判断・表現」 部品加工の方法について問題を見出して課題を設定している。 材料と加工の技術での学習を振り返り、解決策を構想し、考察している。</p> | <p>〈知識・技能〉 作品 ワークシート 定期考査</p> <p>〈思考力・表現力・判断力〉 ワークシート</p> <p>〈主体的に学習に取り組む態度〉 作品 ワークシート</p> |
| 2 学期 | <p>情報のデジタル化（7）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の表現と伝達 | <p>「知識・技能」 使いやすさをくふうした情報の表現について理解している。 情報の表現手段やコンテンツの特徴を理解している。</p> <p>「思考・判断・表現」 プログラムの基本概念を説明することができる。 情報の表現者として伝達方法に問題を見出して課題を設定している。</p> | |
| 3 学期 | <p>双方向性のあるコンテンツ による問題解決（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングによる問題 解決 | <p>〈知識・技能〉 問題解決の手順を理解している ・双方向性のあるコンテンツのプログラミングについて理解している。 〈思考・判断・表現〉 ・プログラミングについて解決策を構想し、考察している。 ・計測、制御を利用したプログラミングについて問題を見出して課題を設定している。</p> | |

令和3年度 家庭科 第3学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を身に付ける。

2 指定教科書

| | | | |
|-----|----|-----------|----------------------|
| 家庭科 | 3年 | 教科書名（出版社） | 技術・家庭 家庭分野 |
| | | 副教材 | 新 家庭科資料 新学社、ころころサイコロ |

3 学習到達目標

- ・金銭の管理と購入について適切な知識を身に付け、工夫することができる。
- ・消費者の権利と責任について理解する。
- ・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解する。
- ・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解し工夫できる。

4 学習の進め方

○授業の進め方

教科書、資料集を用いた講義式の授業では、1時間で1枚のワークシートを用いる。

○思考力・判断力・表現力

ワークシートに、自分の考えを記入した後、周りの人と話し合いをする時間を設ける。他の人の考えを聞き書くことで、自分の考えを深めていく。

○望ましい家庭学習

授業の最後に簡単な課題を提示するので、生活の中で取り組んでみる。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・理解 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- ・補充学習 ワークシートの記入状況などを確認し、必要に応じて実施をする。
- ・タブレットの活用 常備させ、授業の中で気になったことを調べさせる時間を設ける。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容（時数）・項目 | 評価規準（到達目標） | 評価の観点と方法 |
|------|--|--|--|
| 1 学期 | <p>家庭生活と消費（0.5）</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活のしくみ <p>商品と選択と購入（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品購入のプロセス 生活情報の活用 購入方法と支払い方法 <p>よりよい消費生活のために（4）</p> <ul style="list-style-type: none"> 契約と消費生活のトラブル 消費者を支えるしくみ 消費者の権利と責任 | <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 物資・サービスについて理解している。 計画的な金銭管理の必要性について理解している。 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 売買契約の仕組みについて理解している。 支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 物資・サービスの選択にひつような情報の収集・整理が適切にできる。 消費者被害の背景とその対応について理解している。 消費者の基本的な権利と責任について理解している。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。また実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。また実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 | <p>〈知識・技能〉</p> <p>作品 ワークシート 定期考査</p> <p>〈思考力・表現力・判断力〉</p> <p>ワークシート</p> <p>〈主体的に学習に取り組む態度〉</p> <p>作品 行動記録 ワークシート</p> |
| 2 学期 | <p>幼児の生活と遊び（9）</p> <ul style="list-style-type: none"> わたしの成長をたどる 幼児の体の発達 幼児の心の発達 幼児の心身の発達と 家族の 役割 子どもの成長と地域 幼児の遊びと発達 幼児の遊びを支える | <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児の身体の発達の特徴について理解している。 幼児の心の発達の特徴について理解している。 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 幼児にとっての遊びの意義について理解している。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。 幼児との関わりについて解決策を構想し、考察したことを論理的に表現している。 | |
| 3 学期 | <p>持続可能な社会（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費行動が社会に与える影響 消費行動が環境に与える影響 | <p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 | |

令和 4 年度 保健体育科 第 3 学年 学習指導・評価計画

1 年間のねらい・到達目標

運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうとともに、知識や技能を高め、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにする。また、個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2 指定教科書

| | | | |
|------|----|-----------|----------------------|
| 保健体育 | 3年 | 教科書名（出版社） | 中学校保健体育（大日本図書） |
| | | 副教材 | 中学保健学習ノート 1～3 年（正進社） |

3 学習到達目標

運動を適切に行うことによって、自己の状況に応じて体力の向上を図り、心身の調和的発達を図る態度を身に付ける。運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画するなどの意欲を身に付ける。健康安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を身に付ける。

4 学習の進め方

- ・授業規律（集合、整列、号令）などを大切にし、集団での行動を常に意識し、授業に取り組む。
- ・人と比べることではなく、以前の自分より「できる」ことを目的とする。
- ・自分と周りの安全に配慮する。
- ・思考力・判断力・表現力を高めるにはグループ学習やペア学習などによる話し合い活動を積極的に取り組み、学習カードによる授業の振り返りや技能の考察を丁寧に継続する。また、新聞、レポート、スピーチ、意見発表などによる表現活動を丁寧かつ、堂々とする。
- ・家庭学習の進め方については定期テスト前には、学習カードや保健授業を振り返り、各種目、各単元のルールやポイントを復習する。事前に与えられた自習課題を確実にやり、知識を得た上で授業に臨むようにする。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・理解 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

補充学習については、単元の区切りにプリントを配布。単元終了時に未計測種目などの再計測を実施する。タブレットの活用については、動画撮影により、自身のフォームを確認し改善する。見本となる生徒や番組の視聴。保健分野調べ学習の検索、発表資料作成をおこなう。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容(時数)・項目 | 評価規準(到達目標) | 評価の観点と方法 |
|------|---|---|---|
| 1 学期 | <p>体づくり運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体の動きを高める運動(3) ・表現活動、集団行動(3) <p>陸上競技</p> <ul style="list-style-type: none"> リレー(3) ハードル(4) 砲丸投げ(3) <p>球技(ゴール型)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー(12) <p>保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健全な生活と疾病の予防(6) <p>水泳</p> <ul style="list-style-type: none"> クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ個人メドレー(12) | <p>自己の責任を果たす場面で、ねらいに応じた活動の仕方を身に付けている。(思考判断表現)</p> <p>集団に合わせて、素早く行動することができる。 「知識・技能」</p> <p>健康・安全を確保している。(思考判断表現)</p> <p>特性に応じた技能を身に付けている。(知識技能)</p> <p>健康・安全を確保している。作戦や戦術を選んでいる。技術的な課題や有効な練習方法を指摘している。(思考判断表現)</p> <p>基本的技能を習得している。(知識技能)</p> <p>ゲーム内で特性にあった動きをしている。(知識技能)</p> <p>調べたことを基にそれらを説明している。(思考判断表現)</p> <p>理解したことを言ったり、書き出したりしている。(知識技能)</p> <p>健康・安全を確保し、集団行動を重んじている。(思考判断表現)</p> <p>特性に応じた効率的な泳法を身に付けている。(知識技能)</p> | <p><知識・技能></p> <p>授業観察 記録 スキルテスト 自習課題 学習カード 定期考査・単元テスト <思考力・表現力・判断力> 授業観察 学習カード 定期考査・単元テスト <主体的に学習に取り組む態度> 授業観察 提出物</p> |
| 2 学期 | <p>体づくり運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体の動きを高める運動(4) <p>陸上競技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレー(4) <p>球技(ゴール型)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビー(12) <p>陸上競技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長距離走(6) <p>保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康と環境(6) | <p>役割に応じた活動の仕方を身に付けている。(思考判断表現)</p> <p>バトンバスの基本的技能を習得している。(知識技能)</p> <p>勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。仲間に対して課題や練習方法の選択の指摘している。 (思考判断表現)</p> <p>基本的技能を習得している。(知識技能)</p> <p>作戦や戦術を選んでいる。技術的な課題や有効な練習方法を指摘している。(思考判断表現)</p> <p>ゲーム内で特性にあった動きをしている。(知識技能)</p> <p>コーチ役としての役割を果たしている。(思考判断表現)</p> <p>自己に応じたペースを維持することができる。速く走ることができる。(知識技能)</p> <p>調べたことを基にそれらを説明している。(知識技能)</p> <p>理解したことを言ったり、書き出したりしている。(思考判断表現)</p> | <p><知識・技能></p> <p>授業観察 記録 スキルテスト 自習課題 学習カード 定期考査・単元テスト <思考力・表現力・判断力> 授業観察 学習カード 定期考査・単元テスト <主体的に学習に取り組む態度> 授業観察 提出物</p> |
| 3 学期 | <p>球技(ネット型)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントン・卓球(12) (ネット型) ・ソフトボール(12) <p>体育理論(3)</p> <p>文化としてのスポーツの意義・運動やスポーツが心身の発達にあたる効果と安全</p> | <p>健康・安全を確保し、作戦や戦術を選んでいる。技術的な課題や有効な練習方法を指摘している。(思考判断表現)</p> <p>基本的技能を習得している。ゲーム内で特性にあった動きをしている。(知識技能)</p> <p>必要な情報をまとめ説明している。(思考判断表現)</p> <p>理解したことを言ったり書き出したりしている。(知識技能)</p> | <p>授業観察 記録 スキルテスト 自習課題 学習カード</p> |

令和 4 年度 英語科 第 3 学年 学習指導・評価計画

1 年間ねらい・到達目標

英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

2 指定教科書

| | | | |
|----|----|------------|--|
| 英語 | 3年 | 教科書名 (出版社) | Here We GO! ENGLISH COURSE3 (光村図書) |
| | | 副教材 | 3年間の総整理問題集 (正進社) ニュー・リスニング・プラス (正進社) 模擬トレ5 (正進社) |

3 学習到達目標

- (1) 聞くこと… 日常的、社会的な話題について、はっきりと話されれば必要な情報を聞き取り、話の概要を捉えることができる。
- (2) 読むこと… 日常的、社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取り、文章の概要を捉えることができる。
- (3) 話すこと[やり取り]…
 - ・関心のある事柄について、即興で伝え合うことができる。
 - ・日常的な話題について、自分の考えや気持ちなどを整理し、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (4) 話すこと[発表]… 日常的、社会的な話題について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。
- (5) 書くこと… 日常的、社会的な話題に関して、自分の考え、気持ちなどを整理し、その理由もふまえて簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。

4 学習の進め方

○主な授業の進め方

・教科書をベースに「聞く」「読む」「話す(やり取り)」「話す(発表)」「書く」の4技能5領域をバランスよく伸ばす活動を行う。

○思考力・判断力・表現力の育成方法

- ・学習した内容をふまえて、自己表現活動、発表活動、課題解決的な活動を行う。
- ・ペアやグループでのやりとりで学び合いの機会を設定する。
- ・外国人教師(ALT)との会話の機会を設定し、実践的なコミュニケーション能力の向上を図る。

○望ましい家庭学習

- ・予習よりも復習や宿題にしっかり取り組む。特に宿題は忘れないようにする。
- ・復習として、その日に習った部分の教科書の音読10回以上、単語の暗記、ノート作りの完成、ワークの取り組み等。単元テストまでにノート作り、ワーク、eライブラリを完了させる。

5 評価計画

【評価基準】

| 観点別学習状況の評価 | | 学習の実現状況 |
|------------|-----------|---------|
| A | 十分満足できる | 80%以上 |
| B | おおむね満足できる | 50%以上 |
| C | 努力をようする | 50%未満 |

【評定への配分】

| 観点 | 配分 |
|---------------|----|
| 知識・理解 | 1 |
| 思考・判断・表現 | 1 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 1 |

【評定基準】

| 評定 | | 各評定の範囲 |
|----|-----------|--------|
| 5 | 特に高い程度のもの | 90%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 80%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 50%以上 |
| 2 | 努力をようする | 20%以上 |
| 1 | 一層努力をようする | 20%未満 |

6 補充学習・タブレットの活用

- ・単元テスト後や小テスト後に、補充学習の提示、プリント教材を配布する。
- ・ラインズを用いて1, 2年生の部分の基礎学力が定着しているか確認する。
- ・プレゼンテーションの活動の際に、調べ物の検索や表示したい画像の検索を行う。

7 年間指導・評価計画

| 学期 | 学習内容(時数)・項目 | 評価規準(到達目標) | 評価の観点と方法 |
|------|--|---|---|
| 1 学期 | Unit1 School Life Around the World (12) | <知識・技能> 受け身の文, let/help+人+もの+動詞の原形, tell+人+that+文の構文について正確に理解している。 <思考・判断・表現> 学校紹介の記事から, その国の学校生活の様子を読み取り, 適切に理解し, 読んだ記事について, 自分の意見を発表することができる。 | <知識・技能> 定期テスト 単元テスト 会話・発表活動 ALT との活動 ワークシート |
| | Daily life1 (2) ディスカッション | <知識・技能> 受け身の文や I think ~, would like to ~などの言い方を正確に理解している。 話し合いから, それぞれの意見や最終的な結論を聞き取ることができる。 | <思考・判断・表現> 定期テスト 単元テスト ALT との活動 |
| | Unit2 Our School Trip (12) | <知識・技能> 現在完了形の「完了」や「経験」の用法について正確に理解している。 <思考・判断・表現> 会話からおすすめの場所やそこでしたことを聞き取ることができる。 おすすめの方法やそこでしたことを伝え合うことができる。 | 会話・発表活動 ワークシート <主体的に取り組む態度> 授業中の活動 |
| | Daily life2 留守番電話 (3) | <知識・技能> 電話での特有な表現, 現在完了形, let+人+動詞の原形などについて正確に理解し, 用件を聞き取ることができる。用件に応じたやり取りをしたり, 会話の続きを自分たちで考えてやり取りをしたりすることができる。 | 会話・発表活動 ワークシート ノート 行動記録 |
| | Unit3 Lessons from Hiroshima (12) | <知識・技能> 現在完了形の「継続」, 現在完了進行形, It is ~ (for 人)+to+動詞の原形の構文について正確に理解している。 <思考・判断・表現> 文章から, 人物の経験や心情などを読み取り, 感じたことなどを発表することができる。 | 会話・発表活動 ワークシート |
| | Active Grammar (2) | <知識・技能> 現在完了形と現在完了進行形の使用場面, 意味, 文の形を正確に理解している。 | |
| | Let' s Read1 From the Diary of Kawamoto Itsuyoshi (5) | <知識・技能> 接続詞 when, after や受け身の文, 不定詞の副詞的用法などを正確に理解している。日記を読んで内容を理解することができる。 <思考・判断・表現> 日記から出来事や気持ちを読み取り, 自分の考えを整理し, 伝え合うことができる。 | |
| | World Tour1 Living With Animals (2) | <知識・技能> 絶滅危惧種の現状やその原因についての説明を聞いて, 絶滅危惧種の数などの情報を正確に聞き取ることができる。 | |
| | You Can Do It!1 (2) | <知識・技能> 町の歴史についての説明を聞いて, 内容を理解することができる。 <思考・判断・表現> 過去と現在の町の写真を比べて相違点を述べたり, 50 年後の町の変化を予想して述べたりすることができる。 | |
| 2 学期 | Unit4 AI Technology and Language (12) | <知識・技能> 関係代名詞 which, who, that が主語となる構文について正確に理解している。 <思考・判断・表現> ・投稿文から, それぞれの意見の要点を読み取ることができる。 ・読んだ投稿文について, 感想や自分の意見を理由や例とともに書くことができる。 | <知識・技能> 定期テスト 単元テスト ALT との活動 会話・発表活動 ワークシート |
| | Let' s read2 Robots Make Dreams Come True (5) | <知識・技能> ・関係代名詞や受け身の文, let/help+人+動詞の原形, It is ~ (for 人)+to+動詞の原形などの構文について正確に理解している。 ・説明文を読んで内容を理解することができる。 <思考・判断・表現> ・説明文の要旨を読み取り, 自分の考えを伝え合うことができる。 | <思考・判断・表現> 定期テスト 単元テスト ALT との活動 会話・発表活動 ワークシート |

| | | | |
|-----|---|--|--|
| | Daily life3 ポスター (3) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞 that が主語となる文を正確に理解している。 ・ポスターを読んで、呼びかけていることを理解し、必要な情報を読み取ることができる。 <p><思考・判断・表現></p> | <p><主体的に取り組む態度></p> <p>授業中の活動 会話・発表活動 ワークシート ノート 行動記録</p> |
| | Unit5 Plastic Waste (12) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞 which, that が目的語となる文や後置修飾について理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションから、話の流れを読み取ることができる。 ・読んだプレゼンテーションについて、感想や考えを伝え合うことができる。 | |
| | Daily Life4 ニュース (3) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞 that, which や現在完了形、現在完了進行形、It is ～to＋動詞の原形の構文などについて正確に理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュースを聞いて要点を捉え、おおまかな内容を説明することができる。 | |
| | Unit6 The Chorus Contest (12) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文について正確に理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵の説明から、場面や状況を聞き取ることができる。 ・絵にふさわしいせりふを考えて、発表することができる。 | |
| | Active Grammar2 後置修飾 (2) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。 | |
| | You Can Do It! 2 学校に必要なものを考えて意見を伝えよう (2) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き手の意見とその理由を正確に読み取ることができる。 ・提案に対する賛否や自分の意見とその理由などを話すことができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2人の生徒の提案を読み、賛成か反対かを定めることができる。 ・どちらかの提案について、自分の意見と理由を伝え合うことができる。 | |
| 3学期 | Unit7 Tina's Speech (10) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞to＋動詞の原形や If…の仮定法の構文について正確に理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スピーチから、話し手がいちばん伝えたいことを聞き取ることができる。 ・今の自分の様子を伝える、スピーチをすることができる。 | <p><知識・技能></p> <p>定期テスト 単元テスト ALT との活動 会話・発表活動 ワークシート</p> |
| | World Tour 2 How Do We Live? (2) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・If…の仮定法や間接疑問文の構文などを正確に理解している。 ・世界を100人の村にたとえた文章から、さまざまな情報を読み取ることができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで気になった部分や驚いた部分に線を引き、自分の感想や考えをもっている。 | <p><思考・判断・表現></p> <p>定期テスト 単元テスト ALT との活動 会話・発表活動 ワークシート</p> |
| | Let's read3 Changing the World (6) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞、動詞の-ing 形による後置修飾、間接疑問文、疑問詞to＋動詞の原形、If…の仮定法の構文などを正確に理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スピーチから話し手の主張を読み取り、自分の考えを伝え合うことができる。 | <p><主体的に取り組む態度></p> <p>授業中の活動 会話・発表活動 ワークシート ノート 行動記録</p> |
| | Unit8 Goodbye, Tina (9) | <p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・I wish…の仮定法の構文について正確に理解している。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙から、書き手のいちばん伝えたいことを読み取ることができる。 ・自分の気持ちを伝える、手紙を書くことができる。 | |

| | | |
|--|---|--|
| <p>You Can Do It!3 3年間を締めくくる言葉を 考えよう。(2)</p> | <p><知識・技能> ・単語を織り込んだ詩の内容を読み取り、自らも詩を書くことができる。 <思考・判断・表現> ・単語を織り込んだ詩から、書き手の気持ちを読み取ったり表現の工夫に気づいたりすることができる。 ・好きな単語を織り込んだ詩を作ることができる。</p> | |
| <p>Let' s Read More 1 The Runner Wearing Number 67 (2)</p> | <p><知識・技能> ・受け身の文、比較表現、過去分詞による後置修飾、間接疑問文などを正確に理解している。 <思考・判断・表現> ・1964年の東京オリンピックのエピソードから、選手の思いを読み取ることができる。</p> | |
| <p>Let' s Read More 2 Visas for 6,000 Lives (3)</p> | <p><知識・技能> ・受け身の文や現在完了形、現在完了進行形、If…の仮定法の構文などについて正確に理解している。 ・伝記を読んで内容を理解することができる。 <思考・判断・表現> ・読み取った出来事や杉原の思いをもとに、杉原の行動の理由を考えたり、感想を伝えたりしている。</p> | |
| <p>Let' s Read More 3 The Adventures of Tom Sawyer (3)</p> | <p><知識・技能> ・不定詞の副詞的用法や形容詞的用法、let+人+動詞の原形、疑問詞+to+動詞の原形などについて正確に理解している。 ・『トム・ソーヤーの冒険』の1節を読んで内容を理解することができる。 <思考・判断・表現> ・トムが発見した人間行動の法則について、読み取ったことや自分の経験を整理しながら考えをまとめ、伝え合っている。</p> | |